

質問書に対する回答

(件名) 東京湾アクアライン連絡道 金田高架橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記仕様書 8ページ ・ 概略工事工程表 ・ 入札公告(説明書) 	<p>小櫃川第一橋P5, P6河川内施工において、特記仕様書では非出水期での令和5年11月～令和6年5月、令和6年11月～令和7年5月、令和7年11月～令和8年5月の3シーズンが設定されていますが、概略工事工程表では令和5年11月～令和6年5月の1シーズンとなっています。</p> <p>入札公告(説明書)：4-2に示される技術評価項目「非出水期での施工を考慮して所定の期間内に確実に耐震補強を行うための留意点と対応策」は、令和5年11月～令和6年5月の1シーズンで施工する場合についてお考えでしょうか？御教示願います。</p>	<p>概略工程表は参考ですので、施工時期を限定するものではありません。特記仕様書に示す非出水期内で施工するものとお考え下さい。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記仕様書 8ページ ・ 概略工事工程表 	<p>上記質問1の1シーズンで施工する場合、P5への河川内進入路の仕様、形状が設計図書に示されておらず、期間内での施工が可能かどうか不明確であると考えられます。河川内進入路の仕様、形状についてはどのようにお考えでしょうか？御教示願います。</p>	<p>特記仕様書 9-2に記載のとおり、小櫃川第一橋のP5橋脚への進入路は詳細設計が未了となっているため、河川内進入路の仕様、形状については、発注後に別途監督員から指示をします。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記仕様書 8ページ ・ 概略工事工程表 	<p>上記質問1の3シーズンで施工する場合、1、2シーズン目の非出水期終了時に河川内に残置しても良い仮設物の条件を御教示願います。</p>	<p>非出水期終了時に河川内に残置しても良い仮設物はございません。</p>
4		<p>設計図等にも示される土留めの工法、仕様の変更は任意と考えてよろしいでしょうか。御教示願います。</p>	<p>参考図を除き、設計図書で仕様・数量を明示している項目の変更は任意ではありません。</p>